

お客さま各位

## 2022年3月 燃油サーチャージ適用額のお知らせ(申請)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、弊社は2022年3月1日から適用となる、日本発国際貨物燃油サーチャージを国土交通省へ申請いたしましたので、以下の通り変更させていただきます。基準となる22年1月のジェット燃料の平均価格が1バレル当たり95.89ドルであったことから、燃油指標価格を「95.00以上100.00未満」とし、サーチャージ額は1kgあたり(米州・欧州など遠距離路線 48円)、(アジア遠距離路線 24円)、(アジア近距離路線 24円)となります。

よろしく願い申し上げます。

敬具

記

### 《今回の燃油サーチャージ適用額》

燃油指標価格 (米ドル/バレル)	貨物燃油サーチャージ額		
	①遠距離路線	②アジア遠距離路線	③アジア近距離路線
(今回適用) 95.00以上100.00未満	¥48	¥24	¥24
90.00以上95.00未満	¥42	¥21	¥21
85.00以上90.00未満	¥36	¥18	¥18
80.00以上85.00未満	¥30	¥15	¥15
75.00以上80.00未満	¥24	¥12	¥12
70.00以上75.00未満	¥18	¥9	¥9
65.00以上70.00未満	¥12	¥6	¥6
60.00以上65.00未満	¥6	¥3	¥3
60.00未満	適用なし		

※当局認可を前提とする

**\*2022年3月1日発行の航空運送状(AWB)から適用させていただきます。**

\*燃油サーチャージは貨物の運賃適用重量に対して適用いたします。

\*燃油サーチャージは最低料金適用貨物には適用いたしません。

\*燃油サーチャージの金額は航空運送状の「Other Charges」欄に「MYC」のコードを付けてご記入いただき、「Total Other Charges Due Carrier」欄に他の料金との合算額をご記入下さい。

\*燃油サーチャージは前払い・着払いともに可能ですが運賃(Weight Charge)の支払い方法と同じでなければなりません。

\*他国発貨物につきましても各国政府の認可が条件となります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせ下さい。

\*弊社は日本発国際貨物燃油サーチャージの改定時期を年12回(毎月)としており、また、各月の貨物燃油サーチャージ額は「前々月のシンガポール燃油(ケロシン)価格の平均値」を燃油指標価格として決定します。

以上